

平成 23 年度予算編成に係る市長コメント

1. 平成 23 年度予算編成について

平成 23 年度は、総合計画によるまちづくりの後期 5 年間の初年度となり、これまでの事業の成果と検証に基づき、後期計画において最重要課題として設定した「人口減少対策」と「長期財政計画」の円滑な実施を推進するための重要な年となります。

デフレの影響や雇用情勢の悪化など依然厳しい経済環境のなか、地域の元気と活力を取り戻し、「人・地域・自然が調和した交流都市」のさらなる実現を目指した予算を編成しました。

2. 予算総額

平成 23 年度恵那市の予算額は以下のとおりとなりました。予算規模は、一般会計では平成 22 年度予算額と比較し 9 千万円の減額となりましたが、総合計画において平成 23 年度以降に位置付けられた事業の一部を、国の「新成長戦略実現に向けた 3 段構えの経済対策」を活用して、平成 22 年度に 11 億 9 千万円を前倒し実施しています。

特別会計では、国民健康保険事業特別会計及び介護保険特別会計(事業勘定)において、保険給付費などの上昇によりそれぞれ前年度比 2 億 6 7 0 万円 (3. 7%) 及び 6 億 4, 4 6 0 万円 (14. 9%) の増となっています。また、簡易水道事業特別会計では地域の簡易水道の統合や、公共下水道事業特別会計では処理施設の増設などによりそれぞれ 9. 1%及び 7. 1%の増となりました。

企業会計は、新たに介護老人福祉施設「福寿苑」に関する事業会計を設置したことなどから、全体で 8. 5%の増となっています。

<平成 23 年度の予算総額>

○一般会計 … 261 億 7, 000 万円 (対前年 0. 3%減)

○特別会計 … 141 億 3, 792 万円 (対前年 4. 3%増)

○企業会計 … 71 億 9, 050 万円 (対前年 8. 5%増)

合 計 474 億 9, 842 万円 (対前年 2. 3%増)

平成23年度 主な事業

事業名	総合計画後期計画・第2次行財政改革行動計画の推進	事業費 担当課	
目的	計画実施の初年度に当たり、市が直面する重点課題の解決に向け、着実に事業の推進を図る。		
内容	<p>【総合計画～人口減少対策プロジェクト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住定住対策→ 定住促進対策事業（別掲） ・子育て環境の充実→ 明智保育園建設事業（継続 H23；240,033千円） 野井保育園改築（遊戯室等、H22前倒し事業） ・まちの魅力づくり→ ふるさと魅力づくり経費（別掲） 広域観光交流推進事業（別掲） まち並み整備事業（岩村町・山岡町・明智町・恵那地区、別掲） ・雇用対策→ 元気活力推進事業（別掲） <p>【行財政改革】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○職員数の適正化（人件費の削減） 前年比 △120,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・職員総数 796人（H27目標 767人） ○公共施設の効率的な運営 <ul style="list-style-type: none"> ・保育園と幼稚園のこども園化検討→ 保育園・幼稚園の所管を一本化し、きめ細かな保育サービスの充実を図る。 ・し尿処理と下水処理の統合→ し尿投入施設建設事業（別掲） 明智浄化センター水処理施設増設（81,600千円 H23-24全体272,000千円） ・水道事業の統合→岩村地区簡易水道事業、山岡地区簡易水道事業 ・特別会計の複式簿記化→ 福寿苑事業を公営企業会計へ移行 ・市庁舎の再整備→ 第2庁舎建設基本設計（5,000千円） ○人材育成の取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・職員研修の充実→ 国、県への研修派遣、階層別研修 15,240千円 ○市単独補助金の見直し（H22～24） <ul style="list-style-type: none"> ・削減額9,800千円（累計32,200千円） 		
事業名	大正百年事業	事業費 担当課	54,252千円 商工観光課 ほか
目的	大正元年から数えて100年目となる年を記念し、大正時代の遺産や資料を集積、継承するとともに、「大正」を全国に発信して観光交流人口の拡大を図る。		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大正百年事業負担金 26,000千円 大正浪漫シンポジウムin名古屋（6/5 名古屋国際会議場） 大正に関する企業展（5/1～10/25 大正ロマン館） 「竹久夢二」企画展（10/29～12/4 大正ロマン館） 東京駅赤レンガはめ込み式典（11月 明知鉄道明智駅） 大正百年サミット（11/20 かえでホール） ・大正村関連施設修繕 7,500千円 ・大正時代創出事業等 20,752千円 ちよっとおんさい祭、大正改元祝賀会、納涼花火大会ほか（日本大正村） ・明智町まち並み整備事業（明智駅前広場整備、浪漫亭周辺整備ほか継続事業302,758千円） <p>※関連事業費合計 363,010千円</p>		
事業名	生涯学習市民三学運動啓発事業	事業費 担当課	68,094千円 社会教育課 ほか
目的	三学の精神を基本理念に、市民一人ひとりが生きがいを求めて「生涯学習市民三学運動」に取り組み、生涯学習のまちを実現する。		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・三学のまち推進事業費（8,541千円） 生涯学習都市 三学のまち恵那 宣言の制定式典の開催（6/11 恵那文化センター 講演会ほか） 市民三学塾開講 2,600千円（13地域） 天瀑山山道言志四録石碑設置、都市宣言記念モニュメント設置ほか ・読書活動推進（59,553千円） 図書購入費 図書館 30,000千円、公民館 5,500千円、小中学校 13,416千円 書架購入費 4,043千円 図書館司書2名増員 4,272千円、学校巡回司書1名増員 2,322千円 （※住民生活に光をそそぐ交付金活用事業） 		

事業名	恵那市元気・活力推進対策	事業費 担当課	168,000千円
目的	市内産業の振興、受注機会の拡大、雇用の確保を図るとともに個人消費の呼び起こしや活力ある地域活動への支援を通して、地域活性化を促進する。		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・生活道路の維持修繕、改修 120,000千円 ・住宅リフォーム助成（限度額10万円） 6,000千円 ・合併処理浄化槽設置費助成（3万円増額） 3,000千円 ・太陽光発電設備助成（1kw当たり1万円増額） 2,000千円 ・プレミアム商品券発行事業（発行総額1億円） 12,000千円 ・地域元気発信事業助成金 25,000千円 		
事業名	定住促進対策事業費	事業費 担当課	25,250千円 企画課
目的	誰もが住みやすい快適で魅力あるまちづくりを進め活気あふれた地域社会をつくるため、移住定住者への支援を行う。		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・空家バンクの設置運営 2,388千円 ・定住奨励金 9,450千円（30件×250千円＋子39人×50千円） ・空家改修補助金 4,000千円（個人1,000千円×4件） ・地域活動支援補助金6,500千円（空家整備活用補助金2,000千円×3地区） （地域定住活動補助金100千円×5地区） ・バスツアー・セミナー開催経費等 2,912千円 		
事業名	ふるさと魅力づくり経費	事業費 担当課	55,630千円 企画課
目的	過疎地域の振興事業支援や地域の特産品開発支援など各地域の活性化活動を支援することにより、魅力あるふるさとづくりを図る。		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・恵那ふるさとづくり啓発委託費 19,135千円 ・ふるさと活性化協力隊運営委託 16,758千円（4地区6名） ・地域ブランド育成経費 1,000千円 ・過疎地域自立促進基金積立金 17,081千円 他 		
事業名	広域観光交流推進経費	事業費 担当課	5,000千円 商工観光課
目的	友好市町村及び近隣市町村との観光交流を深め、地域文化及び観光情報の発信により交流人口の拡大を図る。		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・姉妹提携市町村交流 1,000千円 ・広域地域間交流 2,994千円 ・近隣市町村地域間交流 2,104千円 		
事業名	岩村町まち並み整備事業費	事業費 担当課	223,880千円 まちづくり事業課
目的	「何度でも訪ねたい町 いつまでも暮らしたい町づくり」を実現するため、城下町地区における町並み景観の向上、歩行者支援施設の充実等を図る。5ヵ年計画4年目。		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・電線類地中化整備事業 155,000千円 ・まちなか道路修景事業 41,080千円 ・岩村駅前広場整備事業 2,400千円 ・蘭丸トイレ改修事業 13,000千円 ・案内看板設置事業 4,400千円 ・富田地区ウォーキングコース整備事業 3,000千円 		

事業名	明智町まち並み整備事業費	事業費 担当課	45,420千円 まちづくり事業課
目的	「自然・歴史・文化を活かして住民や来訪者が安心して楽しくすごせるまちづくり」を実現するため、大正村施設及び町内の観光施設等の整備を行う。5ヵ年計画3年目。		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキングコース整備事業 12,000千円 ・まち並景観整備事業 20,000千円 ・情報案内板設置事業 13,000千円 		
事業名	山岡町まちづくり事業費	事業費 担当課	258,000千円 まちづくり事業課
目的	「健康で安心して暮らせるまちづくり」を実現するため、施設等の整備を行う。5ヵ年計画3年目。		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・振興事務所周辺整備事業101,000千円 ・山岡駅前広場整備事業75,000千円 ・イワクラ公園整備事業7,000千円 ・ウォーキングコース整備事業2,000千円 ・山岡中学校周辺整備事業7,000千円 ・山岡小学校周辺整備事業60,136千円 ・陶業文化センター周辺整備事業1,000千円 		
事業名	恵那地区まち並み整備道路橋りょう事業費	事業費 担当課	216,460千円 まちづくり事業課
目的	「暮らす人、通う人が居心地のいいまちづくり」を実現するため、道路交通網の整備及び生活環境の整備等を図る。5ヵ年計画4年目。		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・神ノ木橋改良事業 144,150千円 (H23～24 総事業費314,150千円) ・生活道路整備事業 49,700千円 ・通学路整備事業 18,310千円 		
事業名	恵那地区まち並み整備都市計画事業費	事業費 担当課	490,510千円 まちづくり事業課
目的	「暮らす人、通う人が居心地のいいまちづくり」を実現するため、道路交通網の整備及び生活環境の整備等を図る。5ヵ年計画4年目。		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・御所の前牧田線整備事業 204,400千円 ・まちなか多目的防災広場整備事業 225,450千円 		
事業名	ぎふ清流国体推進経費	事業費 担当課	117,980千円 スポーツ課※
目的	ぎふ清流国体スケート（スピード）競技・弓道競技の開催にあたり、大会の成功を目指す。		
内容	<p>(開催日程)</p> <p>H22年度 1月 スケート（スピード）競技リハーサル大会</p> <p>H23年度 6月 弓道競技リハーサル大会、1月 スケート（スピード）競技本大会</p> <p>H24年度 6月 弓道競技本大会</p> <p>(H23年度事業費)</p> <p>実行委員会委託料（臨時職員増員分） 4,640千円</p> <p>会場設営委託 58,529千円、駐車場等整備工事 3,500千円</p> <p>実行委員会補助金 49,218千円 他</p> <p>(※ 平成23年4月からぎふ清流国体推進本部を市長部局に設置)</p>		

事業名	リサイクル広場整備事業費	事業費 担当課	241,669千円 環境課
目的	再生利用が可能なごみを市民が自ら分別し、持ち込むことができる常設型の回収拠点施設を整備することにより、環境への負担が少ない循環型社会の形成を構築する。		
内容	常設型回収拠点施設建設事業 総事業費249,600千円（事務費除く） 木造タイプ A=475.01㎡、太陽光発電設備 H22年度 設計委託費 8,268千円 H23年度 委託費 1,300千円 工事請負費 154,000千円 土地購入 84,028千円 備品費 2,000千円 他		
事業名	し尿投入施設建設事業費	事業費 担当課	16,560千円 環境課
目的	し尿・下水汚泥をバイオマス資源として利用した循環型社会形成を目指し、し尿・下水の一体処理を行なう。		
内容	し尿投入施設建設事業（明智浄化センター隣 H22～24） 生活環境影響調査業務委託 4,515千円 地質調査業務委託 4,830千円 他		
事業名	予防接種事業費	事業費 担当課	181,888千円 健康推進課
目的	予防接種を実施することにより、伝染等のおそれがある疾病の発生やまん延を予防し、健康被害の迅速な救済を図る。		
内容	集団接種実施 ・三種混合 8,389千円 個別接種実施 ・風疹・麻疹 18,045千円 ・（新規）子宮頸がん（中1～高1）39,975千円 ・（新規）ヘモフィルスインフルエンザ菌b型（hib）（4歳まで）14,012千円 ・（新規）小児用肺炎球菌（4歳まで）23,514千円 ・インフルエンザ（15歳以下、65歳以上）52,860千円		
事業名	えなの森林整備事業	事業費 担当課	14,270千円 林業振興課
目的	森林の多面的機能が十分に発揮され、かつ持続的利用が可能な社会資本として永続的に管理できるよう森林整備に取り組む。		
内容	・自然林再生事業 11,570千円 岩村町字高松地内：人工林の伐採後、自然再生（0.5ha）及び種まき（ドングリ0.5ha）による再生 3,000千円 上矢作町字番内地内：人工林の伐採後、山栗植栽による再生（2.0ha） 8,570千円 ・林地残材搬出事業補助金 2,700千円 個人山の間伐の残材を有効利用する団体に対する補助（90t×3千円/t）。 団体は、個人出荷者から1トン当たり6千円を地域通貨で買取り、残材はチップ工場等に売る。		
事業名	幹線道路整備事業費	事業費 担当課	206,200千円 建設課
目的	幹線道路を改良することにより、集落間の連絡、通勤、物流等のアクセスに係る利便性の向上を図る。		
内容	（主な改良路線） ・袖畑笠作線、清水白坂線道路改良事業 50,000千円 ・平山線道路改良事業 130,000千円 ・大竹松本線道路改良事業 20,000千円		